

平成 29 年度 動物実験実績

1 対象期間

平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日

2 飼養保管施設一覧

所在地	保養保管施設名
広島市南区宇品東一丁目 1-7-1	広島キャンパス実験動物飼養保管施設
庄原市七塚町 5-5-6-2	庄原キャンパス 4 号館 7 階動物飼育室
	庄原キャンパス 5 号館 5 階動物飼育室
	庄原キャンパスフィールド科学教育研究センター動物飼育室
三原市学園町 1 番 1 号	三原キャンパス動物飼育室

3 動物実験計画書承認状況

申請 件数	審査結果					申請者による申請 取下	終了 件数	
	承認		条件付 承認	変更の 勧告	不承認			審査 対象外
	(修正なし)	(修正あり)						
32	10	19	3				28	

4 使用実験動物数 (匹)

マウス	ラット	シアンハムスター	ラビット	ウシガエル
1,591	120	85	0	26

5 平成 29 年 3 月 31 日における動物種別飼養数

マウス	ラット	シアンハムスター	ラビット	ウシガエル
257	8	69	0	0

6 動物実験施設利用者数

施設名	延べ利用者数
広島キャンパス実験動物飼養保管施設	20
庄原キャンパス 4 号館 7 階動物飼育室	1,004
庄原キャンパス 5 号館 5 階動物飼育室	1,007
庄原キャンパスフィールド科学教育研究センター動物飼育室	2,172
三原キャンパス動物飼育室	776

7 成果

研究論文	著書	学会等発表	博士論文	修士論文	卒業論文	学生実験
6	0	7	3	4	19	6

8 教育訓練実施状況

実施日	キャンパス	受講者数	教育内容
H29. 4. 10	三原	63	生理学実習開始に際してのガイダンスの一環として実施
H29. 4. 12	庄原	151	動物実験を行う全ての教員、学部生、大学院生を対象に、本学生命科学科稲垣匡子教授による動物実験講習会を実施した。講習会では、動物実験とは何か、動物実験福祉の基本原則、動物実験に関する規則（法令・指針・ガイドライン）、人獣共通感染症、実験動物の導入・輸送、実験動物の飼育・健康管理、げっ歯類の麻酔・鎮痛・安楽死、本学の実験動物委員会での申請等について講義を行った。
H29. 4. 18	三原	2	実験動物の定義、動物実験に関する3Rの法則、動物実験に関わる法整備、研究機関における動物実験の実施、実験計画書の作成、本学における動物実験に関する規定、卒業研究で動物を使用する場合の注意
H29. 5. 25	三原	3	平成28年4月と平成25年6月に本学で実施された動物実験講習会で使用された資料を用いて教育訓練を実施
H29. 5. 26	三原	3	県立広島大学動物実験規程及び関連法規に基づき、平成25年度動物実験に関わる教育訓練資料・平成29年動物実験講習会資料を用いて実施
H29. 6. 9	広島	36	生理学実習開始に際してのガイダンスの一環として実施
H29. 7. 24	庄原	7	4月の動物実験講習会の未受講者を対象に、講義資料の配付及び動物実験講習会DVD視聴会を行った。
H29. 7. 28	庄原	7	4月の動物実験講習会の未受講者を対象に、講義資料の配付及び動物実験講習会DVD視聴会を行った。
H29. 8. 16	庄原	1	4月の動物実験講習会の未受講者を対象に、講義資料の配付及び動物実験講習会DVDの貸出を行い、視聴した。
H29. 8. 31	庄原	1	4月の動物実験講習会の未受講者を対象に、講義資料の配付及び動物実験講習会DVDの貸出を行い、視聴した。
H30. 3. 27	広島	3	安全管理、飼育環境、倫理、実験処置（麻酔、安楽死）などを添付のハンドアウトを使用して講義、討論を行った。
計11回		計277名	

9 動物実験委員会委員名簿

区分	部局名	職名	氏名	専門分野	要領区分	基本指針区分
委員長 (人間文化)	人間文化学部	教授	栢下淳	臨床栄養学	(1)	A
委員	人間文化学部	教授	北台靖彦	病理解剖学	(2)	B
委員	人間文化学部	教授	福場良之	運動生理学	(3)	C
委員	人間文化学部	講師	岡田玄也	臨床栄養学	(3)	C
委員	生命環境学部	教授	小西博昭	実験動物学	(1)	A
委員	人間文化学部	事務局次長	池田肇		(4)	C
委員長 (生命環境)	生命環境学部	教授	稲垣匡子	免疫学	(1)	A
委員	生命環境学部	教授	荻田信二郎	応用分子細胞生物学	(3)	C
委員	生命環境学部	教授	田井章博	生物有機化学	(1)	A
委員	生命環境学部	教授	齋藤靖和	細胞生物学	(2)	B
委員	生命環境学部	准教授	阿部靖之	動物生殖科学	(1)	A
委員	生命環境学部	准教授	山下泰尚	生殖内分泌学	(2)	B
委員	生命環境学部	准教授	大草輝政	哲学	(3)	C
委員	事務局	事務部長	松原高己		(4)	C
委員長 (保健福祉)	保健福祉学部	教授	古屋泉	動物心理学	(2)	B
委員	保健福祉学部	教授	津森登志子	解剖学	(1)	A
委員	保健福祉学部	教授	森大志	脳神経科学	(2)	B
委員	保健福祉学部	准教授	梅井凡子	理学療法学	(2)	B
委員	保健福祉学部	准教授	江本純子	精神保健福祉学	(3)	C
委員	保健福祉学部	事務部長	仁田充俊		(3)	C

県立広島大学動物実験委員会要領 区分

第3条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織し、研究推進委員会委員長が任命又は委嘱する。

- (1) 動物実験等に関して識見を有する者
- (2) 実験動物に関して識見を有する者
- (3) 一般の立場から意見を述べることのできる者

文科省基本指針 区分

- A: 動物実験等に関して優れた識見を有する者
 B: 実験動物に関して優れた識見を有する者
 C: その他学識経験を有する者